



どちぎの近代和風建築

新たな伝統の表現を求めて

今から150年以上前の江戸時代末期から本格的にはじまる「西洋」との出会い。伝統と近代化が融合した新たなスタイルとして、「近代和風建築」が生まれました。それぞれの地域文化を色濃く残す、懐かしさと新しさが交わる「41の文化財」を堪能してください。



日光金谷ホテル別館

設計者独自の耐震木構造が見られる和風建築

国登録 日光市



連祥院本堂

京都の紫雲山頂法寺本堂を模した複合的仏堂

市指定 栃木市



旧南間ホテル別館

国登録 益子町

コの字形平面が特徴の近代和風ホテル建築



東照宮武徳殿

漆の朱塗りが映える武道の稽古場

国登録 日光市



古河掛水俱樂部新館

足尾銅山暴発期を象徴した迎賓館

国登録 日光市



旧二好小学校校舎

(佐野市郷土資料保存三好館)

市指定 佐野市

明治期の学校建築を知る貴重な建物



旧篠原家住宅主屋

国指定 宇都宮市

往時の豪商の姿を今に伝える商家



旧金谷カッタージーン主屋

(金合侍屋敷主屋)

国登録 日光市

武家住宅を利用したわが国最初期の外国人専用旅館



国登録 足利市 耐火性を重視した鉄筋コンクリート造 織姫神社社殿



国登録 足利市 県内屈指の鉄筋コンクリート造の寺院建築 長林寺本堂



国登録 日光市 寺院風外観が特徴の日光一社一寺門前町の顔 日光物産商会店舗



市指定 栃木市 蔵の街栃木を見守る総鎮守 神明宮本殿



市指定 足利市 足利の人々の思い集まるモダンな木造建築 足利学校遺蹟図書館



県指定 真岡市 10年以上の歳月をかけ贅を尽くした接客用別荘 岡部記念館



国登録 那須塩原市 湯治場温泉宿の雰囲気为非日常性を醸し出す 加登屋旅館

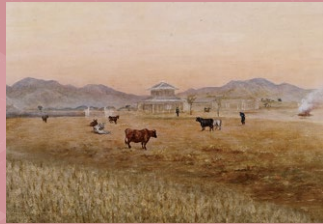


県指定 【別館】国登録 矢板市 近代日本の変遷がひと目でわかる別荘建築 山縣有朋記念館



国登録 大田原市 土塗り黒漆喰による県内唯一の土蔵造の銀行 旧黒羽銀行 (足利銀行黒羽支店)

コラム 那須野が原開拓と華族別邸



高橋由一「第八景 下野那須郡三島村平野牧牛」(『鑿道八景』、那須野が原博物館蔵)

明治時代、栃木県北部にひろがる那須野が原という扇状地では、大いなる「夢」を与えた開拓事業とそれを支えた華族たちによる農場経営が行われました。その拠点となった華族別邸についての歴史を振り返っています。

さらに詳しく見たい方は？

下記の二次元バーコードからWEB版特集「新たな伝統の表現を求めて」にアクセス！



国登録 鹿沼市 良質な地元木材を吟味し利用した学校建築 旧栗野中学校校舎



どちぎの絶景をゆく

四季を彩る文化財

卓越した栽培管理技術にフジがきらめく

足利のフジ

県指定 足利市



栃木県内には季節のうつろいととも、さまざまな表情を見せてくれる景色が多くあります。他では見ることができない「絶景」という視点から、「47の文化財」をその歴史的背景とともに、「春・夏・秋・冬」からご紹介します。



赤門のサクラ

市指定 宇都宮市

宇都宮に春を告げるヒガンザクラ



間々田のじゃがまた

国指定 小山市

田植え時期に五穀豊穣・疫病退散を祈願



含満ガ淵

国指定 日光市

清涼で荒々しい
瑠璃色の川と
幽玄な景観



翠緑の木々が
室町期の建築物を包む

獨鈷山西明寺

国指定 益子町



出流原弁天池

県指定 佐野市

石灰岩の割れ目から湧水をたたえる清らかな池



尚仁沢上流部の イヌブナ自然林

国指定 塩谷町

動植物に豊かな潤いを与えるイヌブナ群



旧日光田母澤御用邸

国指定 日光市

樹齢約400年のシダレザクラが悠久の時を伝える



イタリヤ大使館別荘 記念公園本邸

国登録 日光市

中禅寺湖畔の景色を最大限取り込んだ別荘



男体山の噴火がもたらした日光を代表する景観

中禅寺湖と華厳の滝

国指定 日光市



滝尾古道

日光開山ルーツをたどる信仰の道 日光市



男体山

日光を聖地たらしめる御神体の山 日光市



二荒山神社 神橋

日光開山伝説に彩られた神秘的な橋 国指定 日光市



日光杉並木街道

往時の風情を残し伝える「世界一長い並木道」 国指定 日光市



カネイリヤマ採石場跡地

日本遺産構成文化財 宇都宮市
大谷石採掘でできた巨大な地下空間



県指定 益子町

人間国宝濱田庄司が移築した江戸末期の民家

益子参考館上台



御止山

むき出しの岩肌が眼前に迫る奇岩

国指定 宇都宮市

「蔵の街とちぎ」の誕生 ~幕末の大火が生んだ景観~



善野家土蔵 (おたすけ蔵: 栃木市指定)

旧日光例幣使道が通る栃木市中心部は、江戸時代末期から昭和時代初期にかけて建てられた蔵が多く立ち並んでいます。その起源から「蔵の街とちぎ」を象徴する見世蔵の特徴、さらに現代のまちづくりまでをたどっています。

さらに詳しく見たい方は?

下記の二次元バーコードからWEB版特集「四季を彩る文化財」にアクセス!

